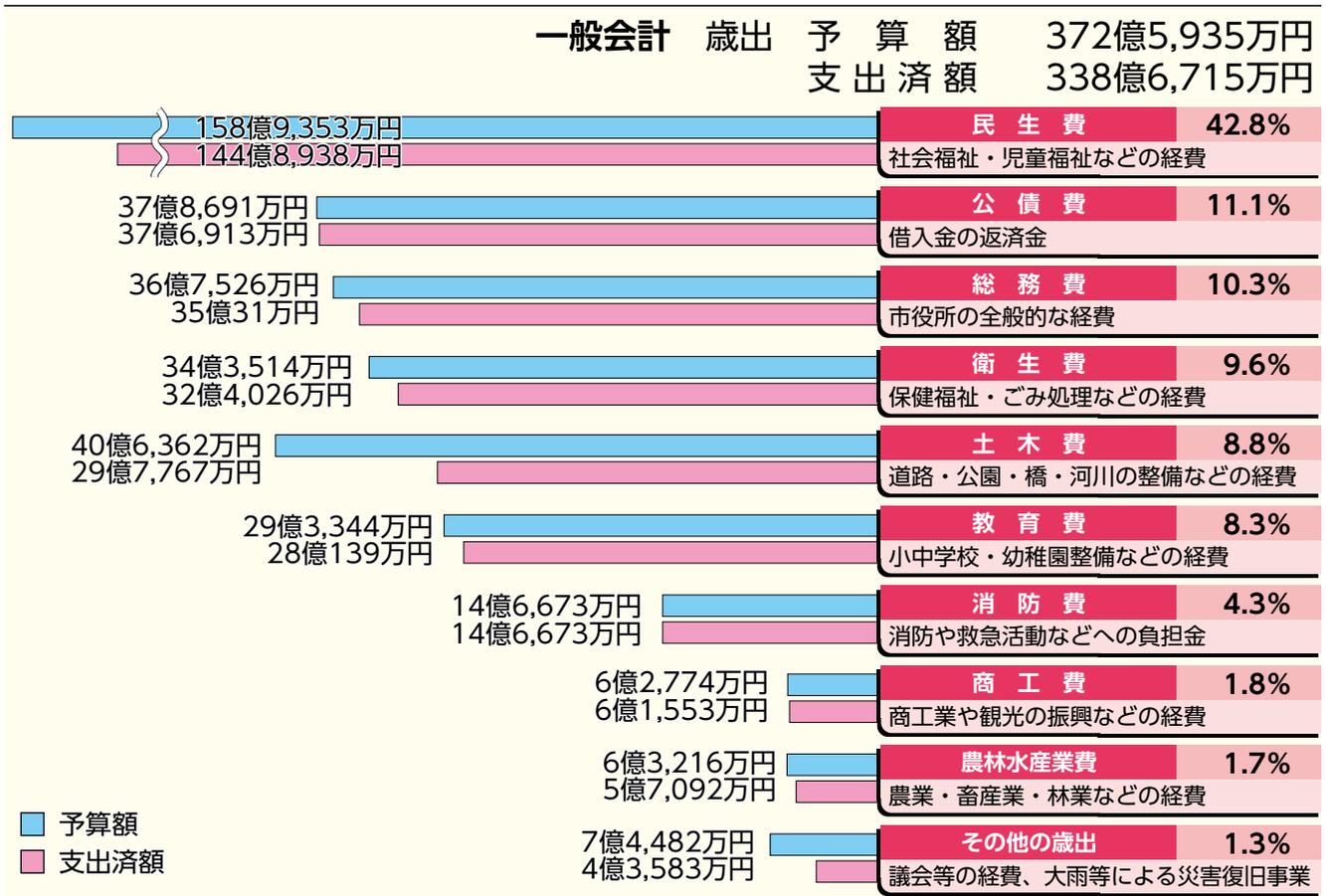


市の一般会計は、令和5年度最終予算額372億5,935万円に対して歳出の総額は338億6,715万円となり、令和4年度決算額334億1,583万円と比べ、1.4%増加しました。また令和5年度の歳入は348億1,687万円となり、歳入から歳出を差し引いた形式収支は9億4,972万円、翌年度へ繰り越すべき財源などを除いた実質収支は7億9,318万円となりました。



市債の状況

区分	令和5年度末残高
一般会計	353億2,490万円
防災・施設整備など	4億6,189万円
第三セクター等改革推進債	75億4,711万円
福祉施設整備など	2億3,701万円
水道事業への出資金など	2億3,487万円
農業基盤整備など	5億7,484万円
商工業の振興	4億652万円
道路整備など	68億8,913万円
教育施設の整備など	38億8,368万円
臨時財政対策債	146億3,065万円
その他	4億5,920万円
特別会計	16億235万円
下水道事業債（農業集落排水事業）	16億235万円
公営企業会計	47億8,175万円
下水道事業債（公共下水道事業）	47億8,175万円
合計	417億900万円

債務負担行為の状況

区分	令和5年度末残高
一般会計	54億1,068万円
学校給食センターの建設及び運営に係るもの	41億3,816万円
道路改良に係るもの	5億円
内水対策に係るもの	2億5,665万円
福祉センターの管理運営委託に係るもの	1億5,862万円
その他	3億5,725万円
特別会計	69万円
公営企業会計（下水道事業）	10億4,753万円
合計	64億5,890万円